

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		地域の方々・家族との関係や関わりなどの協力体制の強化と構築など。	地域住民や近隣の施設などとの積極的な交流や情報交換などを行い、日頃の関係作りや交流を積極的に働きかけていく。	運営推進会議や地域の行事等への積極的な参加や促しを行い、地域からの理解を高め更に他施設との交流を行い、情報の交換などの機械を設ける。ご家族がホームに来園し、利用者家族との時間を楽しく過ごせる環境を提供する。	継続的に
2		スタッフに対しての研修の機会を増やし、スキルアップや他施設職員との交流などの機会を得ることが必要。	定期的な研修等への参加機会や育成計画の考案を行う。	研修会に参加することで、他職種との交流や日々情報交換を行ったり、事例等などの相談などを行うことで、スタッフの知識等などの向上を図る。	継続的に
3		利用者本人とスタッフとの関わりの中で、ご本人の状況や思いの発見や把握に努めていく。	ご本人やご家族との信頼関係の構築・維持とともに安心した生活環境の提供。	利用者との団欒や関わりを積極的に図り、一緒に過ごす時間の増加や会話などの傾聴を心掛けていく。各職員が状況や変化への把握に努め、情報の共有やあらゆる面での協力体制を確認・把握に努める。	継続的に
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。